

## ■聖火ランナー内定者

フリガナ	タケノ	イサナ	年齢	職業
姓名	<b>竹野</b>	<b>いさな</b>	15	中学生
ゆかりのある市町村			現在居住している市町村	
湧水町			湧水町	

※年齢は令和3年4月1日時点

## ■自己PR・応募動機

分野	スポーツ・健康
<p>私は湧水町在住の中学2年生で、隣町の伊佐市菱刈でカヌー競技に取り組んでいます。のんびりと浮かんでいるイメージのカヌーですが、競技として成果を求めると、練習はとても厳しいです。コーチや鹿児島内外からの特別講師の方々に指導していただいて、昨年は九州ブロック中学の部でベスト9に入ることができ、強化合宿にも参加することが出来ました。合宿中は、九州各県の選手や指導者の皆さんが練習に打ち込む姿を見て、カヌーがつなぐ仲間は本当に素敵だと感じました。今年の8月に菱刈カヌー競技場で行われたインターハイ全国大会にボランティアスタッフとして参加したことで、多くのスタッフの方に支えられて選手は競技に集中できるのだと思いました。カヌー競技はタイムを競うスポーツですが、それを通じて私の世界を広げることが本当に大事なことだと思っています。もし聖火ランナーとして選ばれることが出来たら、毎日支えてくれる家族や学校の先生方、カヌークラブの仲間々に感謝を込めて走りたいです。</p>	

## ■第三者の推薦

申込者との関係	校長
<p>本生徒は、小学3年生から陸上を始め、6年生からは親の勧めでカヌーを始めた。現在の目標はインターハイ出場であり、年上の高校生や社会人と一緒に練習に励み、めきめきと力をつけている。本校では、体力向上と生活習慣づくりのために毎朝のランニング活動を行っている。その活動にも欠かさず参加し、自分の目標をしっかりと見定めて、努力を積み重ねている。また、仲間に優しく接したり、自分の役割を果たしたりする生徒でもあり、明るく元気に学校生活を送っている。本人は自分がカヌーをできるのは、保護者や仲間など周囲の人々の支えがあるからであるという気持ちを強く持っている。カヌー大会の運営ボランティアへ参加したことで、さらにその気持ちを強く持った。聖火ランナーとして走る姿で支えてくれている人々への感謝の気持ちを伝えたいと強く希望しているので、学校としても、ぜひ実現させたいと考えている。</p>	